

授業科目名	コンピュータ活用 2組	担当教員名	佐々木 淳				
科目ナンバリング		開講学期	春学期	単位数	2単位	配当年次	2年生

授業概要	<p>この科目ではコンピュータ活用 で獲得したコンピュータリテラシーを基礎にして、現実の経済データを使いながら、Excelで表や簡単なグラフを作成するところから、より複雑なグラフ、統計学の知識を生かした分析まで学ぶ科目です。データを扱う能力、読み取る能力、そして統計学の基礎を身につけることが目標です。履修に当たっては、コンピュータ活用 の単位を修得している、あるいはそれと同程度の能力を有することを条件とします。</p> <p>また、実習科目のため受講人数に関して制限を設けます。</p>
------	---

到達目標	<p>Excelを用いて、データを整理し、表やグラフを作成できるようになること。  データを読み取る能力を身につけること。  統計学の基礎知識を生かして、基本的なデータの分析ができるようになること。</p>
------	---

評価の方法と基準	評価方法	割合 (%)	評価基準・その他備考
	平常点	40	
	小テスト		
	レポート		
	定期試験		
	その他	60	提出課題

事前・事後学習	事後学習（復習）として、課題の提出が必要です。
---------	-------------------------

事前受講を推奨する科目	コンピュータ活用	
	統計入門	

教科書	書籍名	著者	出版社	出版年
		『Excelで読み取る 経済データ分析』	橋本紀子	新世社

参考書	書籍名	著者	出版社	出版年

備考	この授業は、大学のコンピュータ実習室での対面授業になります。
----	--------------------------------

授業の計画

1	ガイダンスとExcelの復習	本科目のガイダンス。Excelの基本の復習。
2	Excelによる表の作成	データの探し方。表の作成。
3	棒グラフ	棒グラフの作成。大小関係の比較。
4	円グラフ	円グラフの作成。比率の比較。
5	折れ線グラフ	折れ線グラフの作成。時系列データの変化を見る。
6	積み上げ棒グラフ	積み上げ棒グラフの作成。項目ごとの値とその比率を見る。
7	複合グラフ	複合グラフの作成。パレート図を描く。重要項目の洗い出し。
8	ヒストグラム	度数分布表。ヒストグラム。データ分布の把握。
9	データのばらつき	標準偏差と変動係数。
10	データのばらつきの視覚化	箱ひげ図の作成。
11	2つの変数の関係	散布図。相関係数。
12	不均等度をとらえる	ローレンツ曲線。ジニ係数。
13	応用 1	データから経済を見る 1。
14	応用 2	データから経済を見る 2。
15	まとめ	まとめ。